

研究課題番号	S2-11-3
研究課題名	非可逆的な気候変動が都市に及ぼす影響予測
研究実施期間	令和5年度～令和7年度
研究機関名	芝浦工業大学
研究代表者名	平林 由希子

1. 評価結果

評価ランク：S

2. 委員の指摘及び提言概要

非可逆な現象として温暖化やグリーンランドの氷河が溶けることにより起こる大西洋子午面循環の減速と非直線的な海面上昇のティッピングイベントを想定し、将来の都市に影響を与える気象災害リスクの予測・評価に関する研究に対して有意義で興味深い研究成果を上げている。また IPCCAR7 等への学術的研究成果のインプットや対策を推進する上で貢献が期待できる。今後、大西洋子午面循環変化そのもの以外の各種の非可逆変化要素の評価の検討も継続していただきたい。また現実的にどのようなリスクを想定すべきなのかなどテーマ1と連携して議論をすすめ、適切な情報提供をテーマ内や国民に提供されることが望まれる。